

新潟県少年自然の家

〒959-2602

新潟県胎内市乙字大日裏

☎ 0254-46-2224 Fax 0254-46-3070

自然の家ホームページ

<http://www.pref.niigata.lg.jp/shizen/>

令和元年 リニューアルオープン 活用無限大

所長 名古 善晃

新潟県少年自然の家は、昭和 48 年 8 月の開所以来、自然体験活動や集団宿泊活動を通して、豊かな情操や社会性を養い、心身ともに健全な子どもの育成を図ることを目指して、45 年という長きにわたり延べ 150 万人以上の皆さんにご利用いただいてまいりました。

昨年は、工事のため大変ご不便をおかけしてまいりましたが、この度、4 月 13 日に開所式を行いリニューアルオープンいたしました。

新施設は、施設面積は旧施設の 2 倍、宿泊可能面積は約 1、5 倍でおよそ 300 人となりました。越後杉や安田瓦をふんだんに使用した施設は、宿泊棟はもちろん、体育館や多目的ホール、研修室も充実しております。天体望遠鏡で星空観察をするスペースもあります。屋外の炊事場もリニューアルし屋根付きの釜場、調理場も増設しました。

従来の自然体験活動や集団宿泊活動による利用に加えて、勉強合宿や各種研修会、町内行事やお泊り保育など、利用方法も広がることと思います。幼児・児童・生徒・学生はもちろんですが、子どもたちの指導や厚生・福祉などに携わっている方々等も広くもご利用いただけます。活用の仕方は、無限大です。どうぞお気軽に、少年自然の家にお問い合わせ願います。

新しくなった当施設に足を運んでいただきますよう、所員一同、心待ちしております。



開所式でのテープカット



乙地区の小中学生による植栽



新しくなった調理場



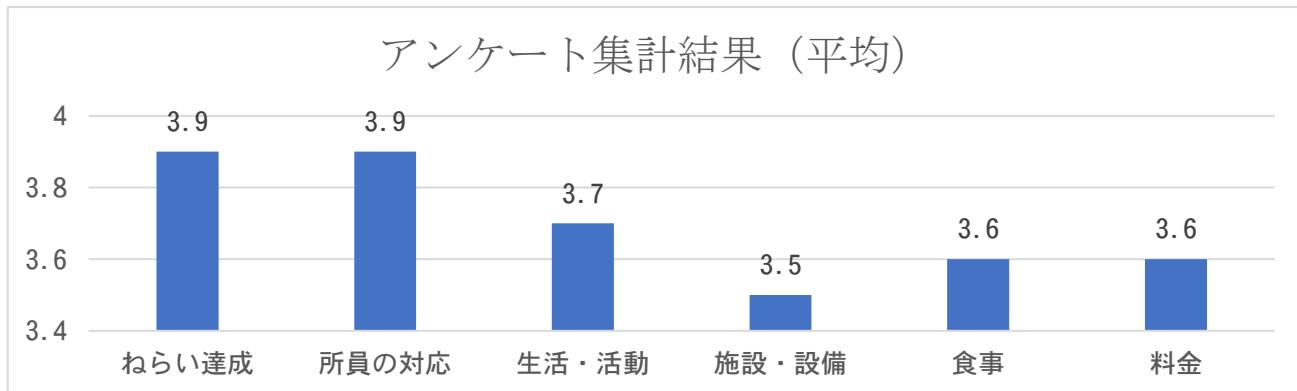
30年度 自然の家の通信簿

＜利用団体アンケートの結果から＞

平成30年度は4月から3月まで、県内外より343団体、25,609人のみなさんから当施設をご利用いただきました。ご利用いただいた際にアンケートの記入をお願いしています。施設の今後の運営に役立てていきたいと思います。アンケートに御協力いただきましてありがとうございました。

※各設問では、次の1～4段階の中から選択で御回答いただきました。

《4—とても満足 3—満足 2—やや不満 1—不満》



1 ねらいの達成度 → 3.9 (29年度 3.8)

設問：「今回、自然の家を利用して、利用のねらいや目的は達成されましたか。」

＜主な回答＞

- 野外炊さんやカヌー、オリエンテーリングなど自然の中で活動して不便さやいつもと違う環境において協力して活動することができました。
- 自然の中で協力し合い自分で行動し、楽しい体験や多くの成功・失敗を学びました。
- 活動の準備が十分になされていて、子どもたちが存分に体験することができました。
- 自分でできることを進んで、はりきって行動する姿が見られました。普段あまり関わらない学年同士の子どもたちで協力して頑張る姿が見られました。
- 安全指導に留意しながら、生徒の自主性を發揮していくよう活動できました。

各利用団体の皆さんとの事前の準備・計画が丁寧で、それぞれの活動に大きな期待をもって参加していただいているのがよくわかりました。その期待に応えられるよう、私たちも事前の打ち合わせや当日の活動をお手伝いさせていただく中で、少しでもお役に立ち、力になっていきたいと思います。

2 職員の対応 → 3.9 (29年度 4.0)

設問：「少年自然の家職員の対応や指導はいかがでしたか。」

＜主な回答＞

- 大変親切で、何でも丁寧に答えていただきました。また、子どもたちを励ましてくださり前向きに活動していました。
- 親切に対応していただきました。つどいの場所の変更等、行動しやすいよう配慮していただきました。
- 明るい挨拶と丁寧な対応が安心できました。
- 丁寧な説明で場を盛り上げていただきました。打ち合わせなども親切にしていただき、ありがとうございました。
- わからないことや困ったことに、丁寧に対応していただき助かりました。

常に利用される方々の立場にたち、「笑顔と元気」を心掛け、明るく丁寧な対応に努めてまいります。

3 生活・活動 → 3. 7 (29年度 3. 7)

設問：「少年自然の家の生活、活動は快適でしたか。」

＜主な回答＞

- 活動が充実していて、児童たちも職員もよい時間を過ごしていました。
- 雨天時の活動も、しっかり準備されていて充実していました。
- 用具が色々と用意されていて良かったです。
- それぞれの部屋にエアコンが入っていて快適でした。色々な活動が体験でき良かったです。
- △職員のお風呂を10:30までにはほしい。
- △駐車場が狭いです。

毎回お風呂の時間では御不便をおかけしています。所員の勤務時間の関係で、延長することができません。御理解と御協力の程、よろしくお願ひいたします。

4 施設・設備 → 3. 5 (29年度 3. 5)

設問：「屋内外の施設・設備はいかがでしたか。」

＜主な回答＞

- 自然そのままのがいい。広場、木陰、小道など色々な場所があり、とても活動しやすいです。
- 野炊小屋がきれいで使いやすかったです。支援棟もあり便利でした。
- 見やすい表示やキャンプファイヤの営火場も広くて良かったです。
- △工事のため仕方ないですが駐車場や遊具がなく大変でした。
- △毎回思うことですが、風呂場がもう少し大きいとありがたいです。

新施設となり、駐車場や入浴施設など、全面的に大きく広く利用しやすくなりました。今後も、施設の整備と点検、より分かりやすい掲示を工夫していきます。

5 食事 → 3. 6 (29年度 3. 7)

設問：「食事の内容はいかがでしたか。」

＜主な回答＞

- メニューが多く、ごはんも美味しく完食できました。
- 栄養のバランスがよく、ごはん・お汁のおかわりができることがよかったです。
- 子どもたちの好みにも合っていたように思います。アレルギー対応も適切にしていただきました。
- △バイキング形式の方が子どもたちは喜ぶと思います。昼食の量が子どもたちにとって多すぎました。
- △1日目と3日目の昼食が同じメニューでした。

6月～9月のメニュー及びアレルゲン表をHPに掲載しています。御利用ください。メニューは3種類となりました。尚、アレルギーに関しては、除去食は対応できますが、代替食は対応できません。御了承ください。

6 満足度 → 94. 2 (29年度 94. 7)

設問：「利用にあたって、期待を100点満点とした場合、満足度は何点でしょうか。」

＜主な回答＞

- 毎年、利用させていただいておりますが、所員の皆様のフレンドリーな接し方に、子どもたちがとても嬉しそうにしています。安全第一の対応に感謝申し上げます。
- 優しい声かけと笑顔で接してくださり大人でも安心しました。

4月より新施設となり新たにスタートしました。「なかよく たのしく げんきよく」の活動目標のもと、安全安心を忘れず、利用者の方々から少しでも満足していただけるように精一杯努力してまいります。今後とも、忌憚のない御意見をよろしくお願ひいたします。

2019年度 新潟県少年自然の家 主催事業一覧

主催事業名		期日	内 容	募集人数	会 場
利用団体 引率指導者研修会	1	4月26日 (金)	自団体の活動プログラム作成のため、引率者に活動を体験してもらいます。また、同日利用団体間の活動時間や場所を調整します。 ※6~9月利用団体引率者は原則参加	6月1日~6月24日 利用団体	新潟県 少年自然の家
	2	5月29日 (水)		6月26日~7月12日 利用団体	
	3	5月31日 (金)		7月16日~8月23日 利用団体	
	4	6月25日 (火)		8月24日~9月27日 利用団体	
施設見学会	1	4月23日 (火)	新しい自然の家の施設・設備を自由に見学します。	利用申込団体 利用予定団体 (個人参加可能)	新潟県 少年自然の家
	3	4月27日 (土)			
	3	4月28日 (日)			
チャレンジわんぱく	①	7月27日 (土) 28日 (日)	自然体験や共同生活体験を通して、積極的に活動する態度を育み、参加者同士で協働することの大切さを学びます。 季節に応じた自然体験活動等を楽しめます。	県 内 小学4~6年生 70名程度	新潟県 少年自然の家
	②	10月 5日 (土) 6日 (日)			
	③	1月25日 (土) 26日 (日)			
自然・ふれあい! 家族のつどい	1	8月24日 (土) 25日 (日)	季節に応じた自然体験活動や創作活動を家族で楽しめ、絆を深めます。 1:カヌー・釣り、野外炊さん 等 2:クリスマス料理作り、リース作り等 3:どんど焼き、もちつき 等	各回とも原則 小中学生を含む 家族25組 (70名程度)	新潟県 少年自然の家
	2	11月30日 (土) 12月 1日 (日)			
	3	2月 1日 (土)			
家族で カヌーに親しちゃう	1	8月 9日 (金) (1)午前の部 (2)午後の部	カヌー活動を通じ、家族で水上スポーツの楽しさを感じます。 ※小学生の体験は4年生以上です。	各部(4回)とも 家族参加で 30名程度	胎内川
	2	8月10日 (土) (1)午前の部 (2)午後の部			
一緒に泊まり キャンプinたいない	1	9月 7日 (土)	自然体験活動や異年齢集団による生活体験活動をとおして、体験活動の楽しさをや集団生活のルールや人との関わり方を学びます。	原則、小学校2年生までの 低年齢児20名との保護者 合計50名程度 1回目と2回目の 連続参加が原則	新潟県 少年自然の家
	2	9月14日 (土) 15日 (日)			
ハートフル ドリームキャンプ	1	4月20日 (土) 21日 (日)	多忙のため、親子で活動する機会の少ない、ひとり親家庭に自然体験活動や創作活動を楽しむ機会を提供します。 1:イチゴ狩り 等 2:ハイキング 等	詳細については HPやチラシで後日広報	新潟県 少年自然の家
	2	9月28日 (土) 29日 (日)			
はつらつ体験塾	1	SC 5月11日 (土) 12日 (日)	不登校・不登校傾向にある児童生徒に、自然体験活動や宿泊体験を通じて集団への適応性や人間関係作りの資質を高められるよう、自立を支援します。 《キャンプの内容》 各回、下記の3つのキャンプを行います。 ◎SC (スマイルキャンプ) 初めての参加でも安心して、そして、気軽に参加できる内容で活動します。	各回とも 県内小中学生 30名	新潟県 少年自然の家
		FC 6月15日 (土) 16日 (日)			
		CC 7月13日 (土) 14日 (日) 15日 (月)			
	2	SC 9月14日 (土) 15日 (日)			
		FC 10月19日 (土) 20日 (日)			
		CC 11月16日 (土) 17日 (日)			
	3	SC 12月14日 (土) 15日 (日)			
		FC 1月11日 (土) 12日 (日)			
		CC 2月 8日 (土) 9日 (日)			
はつらつ体験塾 日帰りミニキャンプ	1	8月 1日 (木)	自然体験活動を通じて集団への適応性や人間関係作りの資質を高められるよう、自立を支援します。日帰りの日程で、気軽に参加し活動します。	各回とも 県内小中学生 20名	五頭連峰 少年自然の家
	2	10月11日 (金)			
国際交流 サマーキャンプ		8月19日 (月) 20日 (火)	留学プログラム等で来日している世界各国の留学生と新潟県内の中高校生の交流を目的とし、異なる文化、習慣、言葉を持つ留学生と出会い、触れ合い、様々な体験をすることで、互いに理解を深めるとともに、新しい自分を見つけるきっかけとします。	県内中高校生 県内留学生 30名程度	新潟県 少年自然の家
		12月25日 (水) 26日 (木)			
中学生 リーダーシップ研修	1	6月 8日 (土)	◎グループワーク実習 ◎生徒会行事の企画・立案・実施 ◎参加者同士の交流と親睦	県内中学校 生徒会役員 80名程度	新潟県 少年自然の家
	2	6月 9日 (日)			
自然の家ボランティア 養成研修	1	6月 8日 (土)	自然の家の主催事業や利用団体を支援するボランティアの養成を図ります。	詳細については HPやチラシで後日広報	新潟県 少年自然の家
	2	6月 9日 (日)			
陶芸教室		11月~12月計3回	陶芸家を講師に招き、食器や花器等を創ります。	詳細については HPやチラシで後日広報	新潟県 少年自然の家
所長杯 グラウンドゴルフ大会		11月 5日 (火)	グラウンドゴルフを通じて、参加者の健康増進を図り、親睦を深めます。	詳細については HPやチラシで後日広報	新潟県 少年自然の家
自然の家職員が 出前指導します!		4~9月を除く随時 (地域は下越・新潟地区)	学校・PTA行事や公民館行事・放課後子ども教室に出向き、要望に応じた内容でレクリエーションやゲームを指導します。	詳細については HPやチラシで後日広報	依頼先